



2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年2月7日

上場会社名 株式会社スマサポ 上場取引所 東
 コード番号 9342 URL <http://www.sumasapo.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小田 慎三
 問合せ先責任者（役職名） 代表取締役副社長（氏名） 藤井 裕介（TEL）050(1741)1119
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期第1四半期の業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	634	11.2	31	—	32	—	26	—
2024年9月期第1四半期	570	29.0	△14	—	△11	—	△11	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	11.12	—
2024年9月期第1四半期	△4.85	—

（注）2024年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。2025年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	740	468	63.2
2024年9月期	689	441	64.0

（参考）自己資本 2025年9月期第1四半期 468百万円 2024年9月期 441百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 現時点において、2025年9月期の配当予定は未定です。

3. 2025年9月期の業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,400	6.5	85	81.2	85	70.1	71	68.9	29.52
通期	3,000	12.1	200	84.5	200	77.1	168	58.3	69.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年9月期1Q	2,405,200株	2024年9月期	2,405,200株
2025年9月期1Q	一株	2024年9月期	一株
2025年9月期1Q	2,405,200株	2024年9月期1Q	2,405,200株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期累計期間における我が国経済は、社会・経済活動の持ち直しの傾向が続いている一方で、国際的な紛争の長期化や米国におけるトランプ氏の大統領就任に伴う期待感と警戒感による為替相場の変動など依然として先行きが不透明な状況が続いております。当社が主にサービスを提供する不動産業界におきましては、既存物件の入居率も入居者のライフスタイルの多様化などにより、引き続き堅調に推移すると見込んでおります。

このような状況の下、当社の主力サービスである「スマサポサンキューコール」及び入居者アプリ「totono」については、依然として需要は高く推移しております。「スマサポサンキューコール」については、コンタクト数は前年同四半期比で横ばいであるものの、案内する商材数を増加させることで顧客満足度に寄与し単価は増加しております。入居者アプリ「totono」については、従来のSaaSモデルであるtotono1.0においては機能拡充などによるアップセルにより1社あたりの単価が上昇しております。また、totono1.0に入居者様向けの対応業務を請け負うアウトソーシングサービスを付加したtotono2.0の販売も開始しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は634,625千円（前年同四半期比11.2%増）、営業利益は31,951千円（前年同四半期は営業損失14,662千円）、経常利益は32,047千円（前年同四半期は経常損失11,675千円）、四半期純利益は26,743千円（前年同四半期は四半期純損失11,675千円）となりました。

なお、当社は不動産管理会社向けソリューション提供事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ51,005千円増加し、740,580千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ44,781千円増加し、483,724千円となりました。これは主に、現金及び預金が6,374千円、売掛金が16,216千円、商品が23,669千円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度末に比べ6,224千円増加し、256,855千円となりました。これは主に、ソフトウェアが12,815千円減少した一方で、その他が20,094千円増加したこと等によります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ24,262千円増加し、272,528千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ24,484千円増加し、268,415千円となりました。これは、未払法人税等が20,165千円、賞与引当金が20,022千円、その他が14,619千円減少した一方で、買掛金が24,292千円、短期借入金が55,000千円増加したことによります。

固定負債は、前事業年度末に比べ222千円減少し、4,112千円となりました。これは、保証履行引当金が222千円減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ26,743千円増加し、468,051千円となりました。これは、四半期純利益の計上により、利益剰余金が26,743千円増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月期の業績予想につきましては、2024年11月14日に公表いたしました「2024年9月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の内容に変更はございません。なお、当該業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	285,757	292,131
売掛金	60,409	76,625
商品	15,640	39,309
その他	83,240	82,893
貸倒引当金	△6,103	△7,236
流動資産合計	438,943	483,724
固定資産		
有形固定資産	5,888	4,380
無形固定資産		
ソフトウェア	146,799	133,984
その他	36,361	56,455
無形固定資産合計	183,160	190,440
投資その他の資産	61,581	62,034
固定資産合計	250,630	256,855
資産合計	689,574	740,580
負債の部		
流動負債		
買掛金	64,099	88,392
未払法人税等	27,272	7,106
短期借入金	—	55,000
賞与引当金	32,604	12,582
その他	119,954	105,335
流動負債合計	243,931	268,415
固定負債		
保証履行引当金	2,634	2,412
資産除去債務	1,700	1,700
固定負債合計	4,334	4,112
負債合計	248,265	272,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,707	213,707
資本剰余金	203,707	203,707
利益剰余金	23,893	50,636
株主資本合計	441,308	468,051
純資産合計	441,308	468,051
負債純資産合計	689,574	740,580

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	570,508	634,625
売上原価	393,127	409,525
売上総利益	177,380	225,099
販売費及び一般管理費	192,043	193,147
営業利益又は営業損失(△)	△14,662	31,951
営業外収益		
受取配当金	2,900	—
受取手数料	118	18
償却債権取立益	—	263
その他	14	15
営業外収益合計	3,032	297
営業外費用		
支払利息	45	201
その他	0	—
営業外費用合計	45	201
経常利益又は経常損失(△)	△11,675	32,047
特別損失		
固定資産除却損	—	187
特別損失合計	—	187
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△11,675	31,859
法人税等	—	5,116
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,675	26,743

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業セグメントは、不動産管理会社向けソリューション提供事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	13,098千円	14,825千円